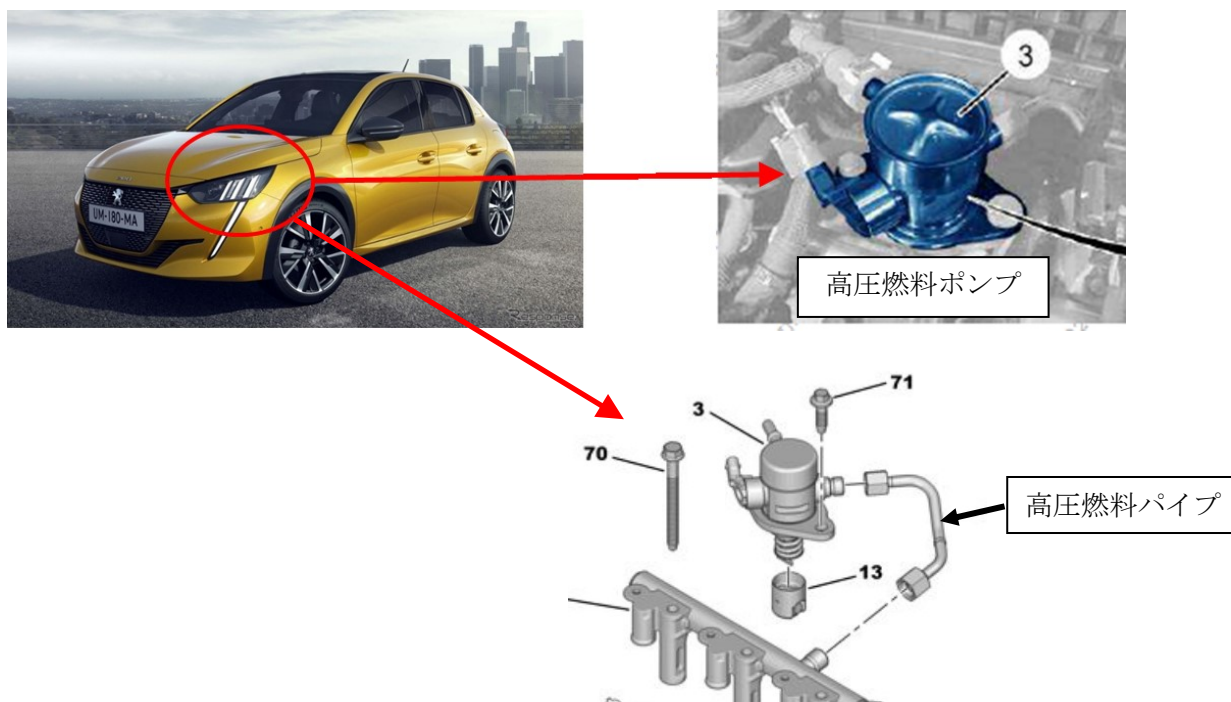


改善箇所説明図



注： は対策する箇所を示す

不具合の内容

高圧燃料ポンプにおいて、製造時の溶接が不適切なため、溶接による金属粉がポンプ内部に残留し、燃圧調整バルブの作動を妨げるおそれがある。そのため、燃料の噴射圧が不足し、警告灯点灯ならびにエンジン始動不良・出力不足になるおそれがある。

改善措置の内容

全車両、高圧燃料ポンプのシリアル番号を確認し、該当する場合は、高圧燃料ポンプを良品に交換し、併せて高圧燃料パイプを新品に交換する。

識別

車台番号打刻の上段右側に白ペイントを塗る。